

## 第2学年〇組 音楽科学習指導案

指導者 〇〇 〇〇

### 1 題材「リズムを組み合わせてあそぼう ～リズムばんごはんをつくろう～」

#### 2 題材の指導目標

- さまざまなリズムのおもしろさに関心をもって、音楽づくりに取り組もうとしている。
- 言葉のリズムをもとにリズム遊びを行い、つくったリズムの組み合わせ方を工夫して、まとまりのあるリズムをつくることができる。
- 音楽の仕組み（変化や反復）を生かして、まとまりのある音楽をつくることができる。

#### 3 題材の指導計画

	学習活動	音楽づくりの内容	音楽づくりの活動	教師の支援	
<b>第1時</b>	<p><b>「リズムメニューをつくろう」</b></p> <p>1. リズム遊びをする。 ・リズム模倣 ・リズム問答 ・リズムリレー</p> <p>2. 班でリズムメニューをつくる。 (1) 班でつくるメニューを決める。 ①カレーライス ②サラダ ③パフェ (2) 7種類のリズムパターンに合う、食べ物という言葉を集める。 (3) 班でメニューを表すリズムをつくる。 (4) まとまりのあるリズムとまとまりのないリズムを聴き比べる。</p> <p>3. つくったリズムを発表する。</p>	音をつくる	○食べ物のことばをもとにしたリズムをつくる	○食べ物のことばをもとにしたリズム遊び	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教師がモデル演奏をすることで、活動がイメージできるようにする。</li> <li>○ 絵カードを示しながらそれぞれのメニューについて話し合い、イメージを広げ、つくりたいという意欲をもたせる。</li> <li>○ たくさんの言葉が集められるように、食べ物の絵を掲示しておく。</li> <li>○ つくるリズムのイメージがもてるように、組み合わせ方を例示し、モデル演奏をする。</li> <li>○ 2拍子の拍の流れに乗って演奏できるように、電子オルガンのリズム音を流す。</li> <li>○ 「おいしいメニューはどっちかな。」と発問し、フレーズのまとまりを感じ取らせる</li> </ul>
<b>第2時 (本時)</b>	<p><b>「リズムばんごはんをつくろう」</b></p> <p>4. 3つのリズムメニューをつなげて、「リズムばんごはん」をつくる。 (1) グループをつくり、メニューをつなぐ(食べる)順番を考え、音楽をつくる。 (2) 変化を生かした音楽と変化や反復を生かした音楽を聴き比べる。</p> <p>5. 学級全体で「リズムばんごはん」をつなげて演奏し、本時の学習を振り返る。</p>	音楽をつくる	○ばんごはんの音楽をつくる	○音楽の仕組み(変化や反復)を生かしたリズムばんごはんの音楽づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ つなぐ順番が分かりやすいように、メニューの絵カードを用意する。</li> <li>○ 同じメニューを繰り返し食べてもいいことを伝え、同じリズムが反復して演奏されるように仕組む。</li> <li>○ 2拍子の拍の流れに乗って演奏できるように、電子オルガンのリズム音を流す。</li> <li>○ 「どちらがお腹いっぱいになったかな。」と発問し変化や反復を生かした音楽づくりのよさを感じ取らせる。</li> <li>○ 全員で演奏し、「リズムばんごはん」を完成させる。</li> <li>○ 音楽の仕組み(変化や反復)を生かしてつくった音楽を味わわせる</li> </ul>

#### 4 本時 10月15日(木) 5校時 音楽室

##### (1) 本時の目標

○イメージを膨らませながらリズムを組み合わせることに関心をもち、意欲的に音楽づくりに取り組もうとしている。

○反復や変化などの音楽の仕組みを生かして音楽をつくっている。

○反復や変化などの音楽の仕組みを生かした音楽のよさに気付いている。

##### (2) 準備 絵カード、リズムカード、ワークシート

##### (3) 展開

学習活動	音楽づくりの内容	音楽づくりの活動	教師の支援・◇評価
1. 前時の学習をふり返り、本時のめあてを知る。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">「リズムばんごはん」をつくろう。</div>			○絵を見せながら、3つのリズムメニューをつくったことを確認する。
2. 3つのリズムメニューをつなげて、「リズムばんごはん」をつくる。 (1) グループをつくり、メニューをつなぐ(食べる)順番を考え、音楽をつくる。 ・カレーライス abc ・サラダ abc ・パフェ abc ○音楽の仕組み(変化や反復)を生かして音楽をつくること  (2) 変化を生かした音楽と変化や反復を生かした音楽を聴き比べる。 ○音楽の仕組み(変化や反復)を生かした音楽のよさに気付くこと  (3) 再度、順番を考え直し、音楽をつくる。 ○音楽の仕組み(変化や反復)を生かして音楽をつくること	○ばんごはんの音楽をつくる	○音楽の仕組み(変化や反復)を生かしたリズムばんごはんの音楽づくり	○活動をイメージできるように、教師のモデル演奏を行う。 ○つなぐ順番が分かりやすいように、メニューの絵カードを用意する。 ○同じメニューを繰り返し食べてもいいことを伝え、同じリズムが反復して演奏されるように仕組む。 ○2拍子の拍の流れに乗って演奏できるように、電子オルガンのリズム音を流す。 ◇拍の流れに合わせて演奏している。 〈表現の技能〉(表現観察) ○「どちらがお腹いっぱいになったかな。」と発問し、変化や反復を生かした音楽づくりのよさを感じ取らせる。 ◇反復を生かした音楽のよさに気付いている。 〈感受〉(表現観察) ◇いろいろ試しながら、意欲的に音楽づくりに取り組んでいる。 〈意欲・関心・態度〉(観察) ◇変化や反復を生かしながら音楽をつくっている。 〈表現の技能〉(表現観察)
3. つくった音楽を発表する。			○聴くポイントを示して鑑賞するようにする。 ○発表後、感想を言う場を設ける。
4. 本時のまとめをする。 (1) 学級全体でつなげて演奏する。  (2) 本時の振り返りをする			○全員で演奏し、「リズムばんごはん」を完成させる。音楽の仕組み(変化や反復)を生かしてつくった音楽を味わわせる ○ワークシートに本時の振り返りを記入するようにする。